

ろうさい ニュース

令和3年

6月号

第442号

当院に患者さんをご紹介くださっている先生方には、感謝申し上げます。

地域の皆様からの信頼に応え続けるために「アットホームなハイクラスの病院」を理念に取り組んでいます。

当院の新型コロナウイルス感染症クラスター終息のご報告

院長 鈴木 茂彦

4月23日患者・職員の新型コロナウイルス感染が判明し、クラスターと認定されましたが、5月13日を最後に新規陽性者はなく、5月27日をもって終息いたしました。

5月28日から市内救急当番を再開し、すべての診療業務を通常に戻しました。この間、地域の皆様や医療機関、行政機関の皆様にご迷惑とご心配をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

また、終息へ向けてのご助言、ご指導を賜りました浜松医科大学、聖隷浜松病院等のICT、DMATの皆様には厚く御礼申し上げます。さらに、二次救急当番のバックアップをいただきました浜松赤十字病院をはじめとする、市内救急当番病院、浜松市医師会の皆様方に深く感謝申し上げます。

当院職員のワクチン接種は完了しましたが、それだけでは万全ではありませんので、新型コロナウイルス感染症自体が完全終息するまで、職員一同気を引き締めてまいりたいと存じます。現在、浜松市内や県西部は新規感染者数が増加していますので、当院も感染者診療にさらに貢献する所存です。その上で一般診療につきましても、診療内容を一層レベルアップいたしたく存じます。健康診断部につきましては、6月11日に移転拡充する予定にしております。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

当院での取り組み（整形外科）

副院長 兼
整形外科部長 河本 正昭

お世話になっております。今月は整形外科の紹介です。コロナ禍の中、例年とは異なる状況ではありますが、当科として日々の診療に取り組んでいることを紹介します。

1. 外傷領域での近年の傾向

開放骨折、下肢の高エネルギー外傷は一般的な外傷ですが、近年、damage control surgery の概念が導入され、治療体系も若干変わりつつあります。一例をあげますと、脛骨開放骨折が来たとします、これは昨今いわれている Fix&Flap の原則に従い、まず洗浄、デブリの後、創外固定とし局所の安定化を図ります。Gustilo2 以上の皮膚欠損を伴うケースでは、NPWT（局所陰圧閉鎖療法）を併用します。血行不良の場合は、血行再建も一次的に行います。通常3-5日後、感染が生じてないことを確認した後、皮膚欠損や軟部欠損に対する手術を実施します。

特に組織再建に関しては、以前より各種皮弁や母指再建などの手術は細々と行っていました。形成外科に新たに着任した藤原部長と協力し、以前にもまして積極的に取り組むことができるようになりました。整形外科として、対象としているのは外傷後の皮膚欠損、機能不全（神経麻痺や腱損傷に伴う）が残存しているケースです。昨年度は、Local flap を実施するにとどまっていますが、適応を広げ少しでも機能改善に貢献したいと考えています。

2. 超高齢社会を迎えるに当たって整形外科の役割とは

もうひとつ、取り組みというよりはこれからの課題といったことです。我が国では、超高齢社会を迎え、手術を受ける方も高齢化しております。当院でも、整形外科入院患者さんの年齢の中央値は80歳を超えています。かつて、静岡は健康寿命が全国一の年度も経験しているくらい、みなさんぎりぎりまで元気な方が多くいらっしゃいます。いろいろな要因があげられていますが、整形外科の立場として健康寿命延伸に貢献できるとしたら、足腰の劣化を防いだり、機能を改善させるところだと思います。手術も強力な方法のひとつですが、一番重要なのは骨、関節、筋肉などいわゆる運動器の状態をできるだけ維持してあげることです。これは、私たちの病院内だけで達成できるものでは決してありませんので、地域に根差した診療所での適切なリハビリや骨粗しょう症薬の投与や運動器についての知識を深めるといった取り組みが不可欠です。強力な骨粗しょう症薬も登場しているので、落ち着いているケースでは、最寄りの診療所に処方や注射の継続をお願いしています。

また、当院では通院リハビリが難しい状況です。自分で意識して体を使うということは、身体機能を維持するのに大変重要と考えています。こちらの方も、診療所のPTの方と連携しながら取り組んでいきたいと考えております。

クラスター発生により、救急診療を一時期停止することも経験しましたが、患者を診ることができないということが、非常にストレスであることに気づかされました。一日も早くコロナ禍が収束し、日常を取り戻せるよう切に願っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

整形外科からのお知らせ

月曜日の初診枠が大変混み合い、ご迷惑をおかけしております。

患者さんの待ち時間短縮を踏まえ、**月曜日を完全予約制**とさせていただきますので、地域医療連携室にてご予約をお取りくださいますようお願いいたします。

第46回浜松EAST医療連携セミナーの御案内

2021年7月28日(水) 19:30~20:35

浜松ろうさい病院6階大会議室

浜松市東区将監町25

☎053-462-1211

開会の辞

浜松ろうさい病院 病院長 鈴木茂彦先生

『なぜ便秘を治療しないといけないのか』

講演

座長 浜松ろうさい病院 消化器内科 部長

大田 悠司 先生

演者 松波総合病院 第二消化器内科 部長

伊藤 康文 先生

※日本医師会生涯教育講座認定1.0単位(カリキュラムコード:)の申請を予定しております。

※当日は軽食をご用意しております。

※ご記帳いただきました情報は、持田製薬(株)における医薬品の適正使用に関わる情報活動に使用させていただきます場合がございます。また、安全管理のために必要な処置をとり、第三者に提供することなく管理いたします。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、**会場でのご参加は先着30名(事前申込制、裏面参照)**とさせていただきます。

※集合視聴およびWeb視聴によるハイブリッド形式で開催いたします。

お申込み方法等の御案内は、後日、案内状を送付いたしますので、内容を確認の上、お申込みください。

■浜松ろうさい病院 令和3年6月外来担当医表

令和3年6月1日現在

診療科	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)
総合内科	東辻 宏明	—	東辻 宏明	—	東辻 宏明	—	東辻 宏明	—	東辻 宏明	—
腎臓内科 (外来10:00~)	オオタ タカユキ 太田 孝行(非)	—	—	—	田代 傑(非)	—	—	—	志田龍太郎(非)	—
内分泌代謝内科	—	—	ナカムラ トシヒロ 中村 聡宏(非)	—	—	—	—	—	—	—
リウマチ・膠原病科	—	—	—	—	—	—	—	ゴトウ ヨシノリ 後藤 吉規(非)	—	—
精神神経科	—	—	—	—	—	—	スギモト ヨウコ 杉本 洋子(非) ※予約のみ	—	—	—
呼吸器内科	トヨシマ ミキオ 豊嶋 幹生 ※予約・再診 カミヤ ヨウスケ 神谷 陽輔 ※初診	—	コウダ ケイ 幸田 敬悟 ※初診・再診	—	サトウ マサキ 佐藤 雅樹(非)	—	トヨシマ ミキオ 豊嶋 幹生 ※予約・再診 コウダ ケイ 幸田 敬悟 ※初診	—	カミヤ ヨウスケ 神谷 陽輔 ※初診・再診	—
呼吸器外科	—	—	—	—	—	フナイ カズヒト 船井 和仁 (非)	—	—	—	—
肝臓内科	—	—	—	—	—	—	モリタタ ムネオ 森下 宗自	—	—	—
消化器内科 ※カメラは 完全予約制	オオタ ユウジ 大田 悠司 マツウラ アイ 松浦 愛	マツウラ アイ 松浦 愛	タニ シンヤ 谷 伸也(非)	【無休は11時まで】 オオタ ユウジ	スギウラ キイチ 杉浦 喜一(非)	【無休は11時まで】 マツウラ アイ	タカノ リョウスケ 高野 亮佑	【無休は11時まで】 アラキ オサム 荒木 理	タカノ リョウスケ 高野 亮佑	タカノ リョウスケ 高野 亮佑
	胃カメラ	高野・荒木	松浦・荒木	—	大田・高野	—	大田・昭和大(非)	—	松浦・森下	—
	大腸カメラ	荒木・谷(非)	—	—	高野・荒木・小出	大田・高野	—	昭和大(非)	—	大田・松浦
循環器内科	ハットリ リウイチ 服部 隆一(非) 交代制 (常勤医)	—	ハットリ リウイチ 服部 隆一(非) タカハシ マサアキ 高橋 正明(非)	—	カワモト アキラ 河本 章 イマナカ ミヤコ 今中 雅子(非)	—	シノダ エイジ 篠田 英二	—	ヤマダ ミホ 山田 美保	—
神経内科	—	—	成田(非)・中山(非) (交代制)	—	—	—	—	—	—	—
小児科	—	—	非常勤医師 (交代制)	非常勤医師 (交代制)	—	—	—	—	—	—
外科	テラタニ ナオキ 寺谷 直樹 ヒシカワ ケイスケ 巖川 恵介	—	スミダ ヒトシ 隅田 仁 (交代制)	—	テラタニ ナオキ 寺谷 直樹 ナカムラ トシヒロ 中村 俊介	—	イノウエ ハルタカ 井上 立崇 (交代制)	—	イノウエ ケンタ 井ノ口 健太 (交代制)	—
乳腺外科	カガノイ ジュンイチ 加賀野井純一	—	—	—	カガノイ ジュンイチ 加賀野井純一	カガノイ ジュンイチ 加賀野井純一	—	—	カガノイ ジュンイチ 加賀野井純一	カガノイ ジュンイチ 加賀野井純一
整形外科	初診 再診	コウモト マサアキ 河本 正昭 タバ ツヨシ 田場 健	マキノ アイコ 牧野 愛子 ウケタ タケヒロ 請田 雄大 コウモト マサアキ 河本 正昭	—	寄敷 週 (交代制) 偶敷 週 陳 勳溪	—	タバ ツヨシ 田場 健 チェン シンシー 陳 勳溪	—	ウケタ タケヒロ 請田 雄大	—
	形成外科	フシウラ マサオ 藤原 雅雄	フシウラ マサオ 藤原 雅雄	—	—	サイトウ ススム 齊藤 晋(非) (第2週) ※予約のみ	フシウラ マサオ 藤原 雅雄	—	フシウラ マサオ 藤原 雅雄	(言語外来) ワタセ ウカ 渡瀬 和善(非)
院長外来(形成外科)	—	—	スズキ シゲヒコ 鈴木 茂彦 ※予約のみ	—	—	—	—	—	—	—
脳神経外科	ワタナベ ヨシヒコ 渡邊 芳彦 モリシマ タカフミ 森麻 孝文	—	タケナカ シュンスケ 竹中 俊介 モリシマ タカフミ 森麻 孝文	—	タケナカ シュンスケ 竹中 俊介 非常勤医師 (第2・4週)	—	ワタナベ ヨシヒコ 渡邊 芳彦 非常勤医師 (第2・4週)	—	タケナカ シュンスケ 竹中 俊介 ワタナベ ヨシヒコ 渡邊 芳彦	—
心臓血管外科	—	—	—	—	ニモザウ ジュンイチロウ 西澤 純一郎	—	—	—	シマモト タケシ 島本 健 西澤 純一郎 タケハラ マコト 竹原 真人	—
皮膚科	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	ホンダ テツヤ 本田 哲也(非) (月1回・予約のみ)	フナイ ナオコ 船井 尚子	—	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	—
泌尿器科	コホリ ゴウ 小堀 豪 モロイ セイジ 緒井 誠司	—	コホリ ゴウ 小堀 豪 シミズ コウスケ 清水 浩介	—	メグミ ユズル 恵 謙 モロイ セイジ 緒井 誠司	—	メグミ ユズル 恵 謙 シミズ コウスケ 清水 浩介	—	メグミ ユズル 恵 謙	—
婦人科	オザワ ヒデチカ 小澤 英親	—	オザワ ヒデチカ 小澤 英親	—	オザワ ヒデチカ 小澤 英親	ミヤケ ウカバ 三宅 若葉(非)	アサヒナ トシヒコ 朝比奈俊彦(非)	—	イワキ タカユキ 岩城 孝行(非)	—
眼科	スズキ ヒロコ 鈴木 真子(非)	—	—	—	—	—	—	—	ナガセ ヤスノリ 永瀬 康規(非)	—
耳鼻咽喉科	—	—	(交代制)	—	—	—	キタノ マサユキ 北野 正之(非)	—	—	—
放射線科 (診断)	—	—	—	—	ヤマシタ ショウヘイ 山下 修平	—	—	—	—	—
放射線科 (治療)	—	—	—	—	—	名市大(非)	—	—	名市大(非)	—
リハビリテーション科	スギヤマ ヒロユキ 杉山 宏行	—	スギヤマ ヒロユキ 杉山 宏行	—	杉山 宏行 ※予約のみ	—	スギヤマ ヒロユキ 杉山 宏行	—	杉山 宏行 (第2週休診)	—

● 青字は医師交替、赤字は診療時間の追加・変更部分になります。● (非)は非常勤医師となります。

■ 専門外来(特殊外来)

診療科	外来名	診療日	診療時間	備考	診療科	外来名	診療日	診療時間	備考
消化器内科	腫瘍内科	水曜日	10:00~12:00	—	形成外科	皮膚腫瘍外来	月・木曜日	9:00~11:00	—
呼吸器内科	アスベスト外来	月・木曜日	15:30~17:00	予約制		レーザー外来	水・金曜日	13:00~	予約制
リウマチ・膠原病科	リウマチ・膠原病科	木曜日	13:30~17:00	予約制		手足指先異常外来	月・木曜日	9:00~11:00	—
循環器内科	A'-スルカ-外来	木曜日	10:00~	予約制		クワイド・腫瘍外来	火・木曜日	9:00~11:00	—
	不整脈外来	木・金曜日	10:00~	予約制		手外科専門外来	第2水曜日	13:00~17:00	予約制
消化器内科	IBD専門外来	火曜日	8:30~12:00	—	言語外来	第2・4金曜日	13:00~17:00	予約制	
泌尿器科	尿路結石外来	水・木曜日	8:30~16:00	—	心臓血管外科	静脈瘤外来	月曜日	8:30~11:00	—
	女性泌尿器科外来	火曜日	13:30~16:00	予約制	リハビリテーション科	鍼灸器具外来	火曜日	10:00~	予約制
					健康診断部	月~金曜日	8:30~11:00	予約制	

独立行政法人 労働者健康安全機構 電話 053-411-0366 受付時間
 浜松ろうさい病院 地域医療連携室 fax 053-411-0315 月~金 8:15~18:00 土 8:15~12:00